



クリスマス男同士で

最高に気持ちいい事しよう♡

サツタさん♂が
ウチにやってきましたら

「ハァー、今年もこの時期がやって来やがった。」

俺は蛍光色の光が彩る街を見てため息をついた。

「クリスマス。この単語ほど毎年劣等感に苛まれる言葉はない。今年もどうせ俺は一人だし……」

クリスマスは子供とカップルのための行事だ。

独り者の俺には所詮関係ない行事である。

だが、本当に願いが叶うのなら……

無駄なことだけど子供の真似事をして願ってみようか。そうだった遊び心が湧いてきた。

（サンタさん、娯年とエッチな事がしたいです。

僕の願いを叶えてください）

なんちやってそんな事起こるはずないよな

自宅に帰ってきてきて、
信じられないことに見知らぬ男の娘が居た。

えっ、うおー!!
泥棒だっ!!



ちよ、ちよっと待って！
僕泥棒なんかじゃないよおっ！



じゃあ、君は一体誰なんだ？

誰ってさつき願ってくれたでしょ？
こんにちは。

ぼくサンタ協会男娼部から来たクリスデーす♡

おじさんの願いを叶えにきたよお♡♡





サンタ？ 男娼？ 本当に？

目の前の娼年のコスチュームを見たら
確かに卑猥なサンタのような恰好をしている。

まさかさっき願った願いが叶ったのか??
って事はもしかして君男? ち♥ちんついでるの?

そうだよ♥
まさか男の僕を指名するなんて
おじさんってば変態さんだね♥



って事はもしかして俺は君とエッチできちゃったり??

もちろん♡

そのために僕はおじさんの所に来たんだよ



うおー！ マジで？
サンタって存在したんだあー！

ムラッ

ま、そんな事よりおじさん今から全裸になって
今からぬぎぬぎしてエッチな事しよ？♡



こ、これでいいの？

あはっ♡ すごい♡
ち♡ぽがっ♡ちがち♡じゃん♡♡
そんなに男の僕とエッチしたかったの？

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

ク、クリスくうん♡♡ ハアハア
そんな両方だなんて うほっ♡

男の子の気持ちいい所は男同士がよく知ってるよね♡
僕の舌レロレロとおち♡ぽごしごしは気持ちいい？

レロレロ♡

おん

おん

最高だよっ♡
所で本当に君泥棒じゃないよね？
後で高額請求とかされないよね？

ちゅぽぽぽ

おん

おん

んもう！ しつこーい
サントさんは居るってパパとママに教わらなかったの???

んんん♥
クリスくうん… そ、それやばいって♥

ガ
ブッ

気持ちいいって事だよね？
もっと気持ちいい事してあげるね♥♥

んんん
んんん

んああああ♥ クリス君って、でるうっ♥
ぴゅっぴゅしちやうー♥

あはっ♥ すっごい量♥♥

ジュジュジュ



僕の手でちゃんとぴゅっぴゅできたね♡
いい子だね♡褒めてあげるね♡♡
よしよし♡♡

ぴゅっぴゅっ
ぴゅっぴゅっ



ク、クリス君♥

今度はおじさんがクリス君を気持ちよくしてあげよう



だ、駄目だよお!

僕おじさんの所にご奉仕しに来たのにつ……!

まあまあいいじゃないか。そんな硬いこと言わなくても
男同士♂で親睦を深めあおうじゃないか♡

んんああっ♡
やん♡らめえ♡

ゴロ！
ゴロ！

おん！

おん！



ああ、かわいい声だ♥もっと聞かせてくれ

だ、だめえ♥そんなおち♥ぽゴシゴシしたらっ♥♥
本当に駄目なんですっ♥
ぼ、僕上司に怒られちゃいますっ♥♥

ゴシ
ゴシ

おん

おん

ナニっ?! ならば尚更君にご奉仕しないとな
よーし、おじさん頑張っちゃうぞ♥

あっ♥ あっあ♥♥ おじさんひどいよおっ♥♥
そんなに激しくされたら僕っ♥♥

ゴロ!
ゴロ!

おん!

おん!

ほーら我慢しなくちゃいけないんだらう？
ガマン♥ガマン♥♥

あ♥あ♥あ♥おじさんの意地悪う♥♥
酷いよお♥

フリッ
フリッ

おん
おん

おん

かわいいねえ ちゃんと耐えてるのかい？
男の子は溜め込むのはよくないんだぞ？
ほーら、ぴゅっぴゅっぴゅっしたいだろう？

あっ♡らめっ♡♡♡
僕もうっ、イツちやっ♡♡♡

ぶる
ぶる

おん
おん





ぴゅんぴゅんちゅんちゅん♡♡

ちゅんちゅん

おじさん専用の穴です♡♡
は、はやくおち♡ぽ下さい♡♡

ナニッ!
俺専用だと!?

ムッ
ムッ



ちよつとまじってほしい……

な、何を……

んんん
んんん



これでヨシ！
これで君のメス穴はおじさんのものだ！

ひ、酷いですこんな…
便所みたいに僕のお尻に落書きするなんて

オレ専用

お尻

そんな事言いながらもかなり興奮してるだろう
なんて淫乱なド変態サンタさんなんだッ♡♡

んあああ♡
おじさんのち♡ぽ太いいいっ♡♡♡

専用オレ

ズニ

ズニ

あああ♡♡♡らめえっ♡ 激しっ♡

うほっ、そろそろイクぞっ♡♡

オレ専用
ズニズニ

はひ♡♡僕の淫乱なエッチ穴に
沢山おじさんのミルク出しててください

おはー
はー

専用
オレ
ズニ
ズニ



ジュ♡♡♡

専科

ハッピーメリークリスマス！
おじさんからのプレゼントだ♡

はー
はー

オレ専用
Fuck ME
淫乱
サンタ

おじさん、まだまだクリスマスは終わらないよお♡
それにまだ僕イってないし♡♡

ちょっと待て…おじさんは体力が…



ほらほらあ、男の子でしょ♡
だらしないぞでお♡ フレーフレーおじさん♡♡
ほおら、ボツキボツキ!♡

うほおっ♡♡
ク、クリス君ッ♡

オホ
オホ



おじさんが悪いんだからね♡
僕の事本気させたのはおじさんなんだからね♡♡

ク、クリスマスくん♡♡♡

オオ

オオ





あは♡僕のナカでまた硬くなってきたよおっ♡♡♡
おじさんのおち♡ちん♡
今度は僕の事ちゃんといかせてくれるよね♡

OK! **OK!**

あつ、おじさん射精しないようにちやんと我慢してるの？
偉いー♥おじさんカワイイ♥♥

んーんーんーん

オオオオオオ



あっ♡あ♡おじさんの耐えてる顔見たらイキそう♡♡
ね?おじさん、一緒にイこ?♡♡

ああ、もちろんだ♡

ポッ
キーン♡

射精した後、疲れて寝てしまった。

翌日もう彼は居なかった

昨日の出来事は本当の事だったのだろうか？

部屋の机の上を見ると白色の布袋が置かれていた

そしてその袋の中には極太のデイルドが入っていた。

「これを俺に使えと??？」

そしてもう一つメッセージカードが入っていた。

「ハッピーメリークリスマス！」

そう一言だけ書かれていた

END

















































オレ専用



オレ専用



オレ専用



オレ専用



オレ専用



オレ専用
淫乱
Fuck ME
サンタ















